

第2回 朝日温海道路連絡調整会議 開催結果概要

1. 日時

令和8年7月8日（水）13時00分～14時20分

2. 場所

鶴岡市役所温海庁舎 6階大会議室（山形県鶴岡市温海戊577-1）

3. 出席者

新潟県 土木部 高規格道路推進室長
山形県 県土整備部 高速道路整備推進室長
村上市 建設課長
鶴岡市 建設部長
国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所 副所長
羽越河川国道事務所 副所長
東北地方整備局 酒田河川国道事務所 副所長

4. 議事概要

朝日温海道路の事業の進捗状況などを各事業者から報告し、以下の事項を確認した。

（1）事業の進捗状況について

- ・朝日温海道路の進捗状況とともに、用地取得・埋蔵文化財の取得状況による事業影響および道の駅リニューアルや移転による地域活性化に向けた情報を共有し、各事業の連携を図っていくことを確認した。

（2）課題とその対応

- ・トンネル工事に着手し脆弱な地山が確認されことを受け、事業区間における各トンネルの支保パターンの見直しや補助工法の追加対策、トンネル工事にあたり地すべり対策などを実施し、安全かつ慎重に事業を進めていることを確認した。
- ・自然由来の重金属等の対策に関する現在の状況について確認した。
- ・出席者より、地元理解を深めるべく進捗に合わせたの広報活動を実施すること及び早期整備効果発現に向けた検討をすることとの要望意見があった。

以上

朝日温海道路 連絡調整会議 (第2回)

説明資料

令和8年7月8日

北陸地方整備局 新潟国道事務所
羽越河川国道事務所
東北地方整備局 酒田河川国道事務所

目次

1. 朝日温海道路とは
2. 事業の進捗
3. 課題とその対応

(注)本資料中のトンネルや橋梁、ICの名称は全て仮称です。

1. 朝日温海道路とは

● つなぎます。かわります。●
日沿道 朝日温海道路

国道7号 朝日温海道路 延長40.8km



- 区 間: 起点 新潟県村上市川端 (かわ ばた)
終点 山形県鶴岡市大岩川 (おお いわ がわ)
- 延 長: 40.8km
- 設計速度: 80km/h



1. 朝日温海道路とは

年度	主な経緯
平成23年 3月 平成24年 3月	新直轄区間(神林岩船港IC - 朝日まほろばIC間)供用 新直轄区間(あつみ温泉IC - 鶴岡JCT間)供用
平成24年12月 平成25年 1月	都市計画決定(山形側) 都市計画決定(新潟側)
平成25年度	事業化
平成27年12月	用地買収着手
平成28年11月	朝日温海道路 大岩川地区道路改良工事 安全祈願祭
平成29年 9月	朝日温海道路 起工式(1号トンネル工事着手)



安全祈願祭の様子(山形県側)
(平成28年11月)

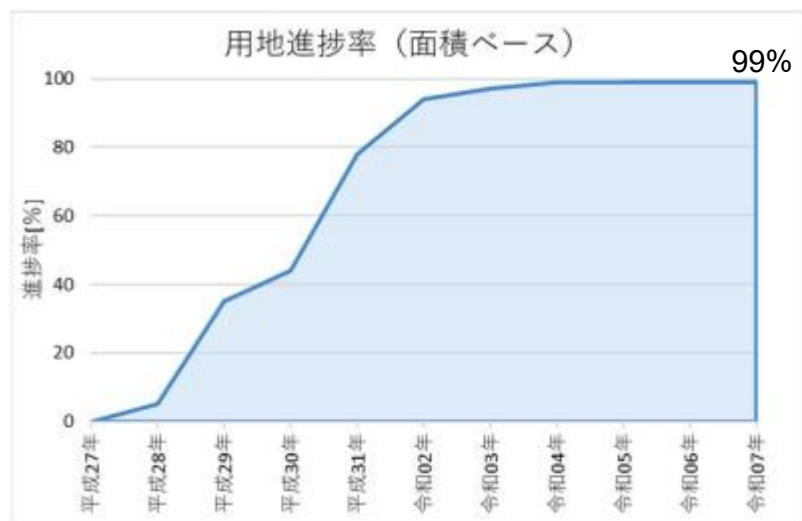
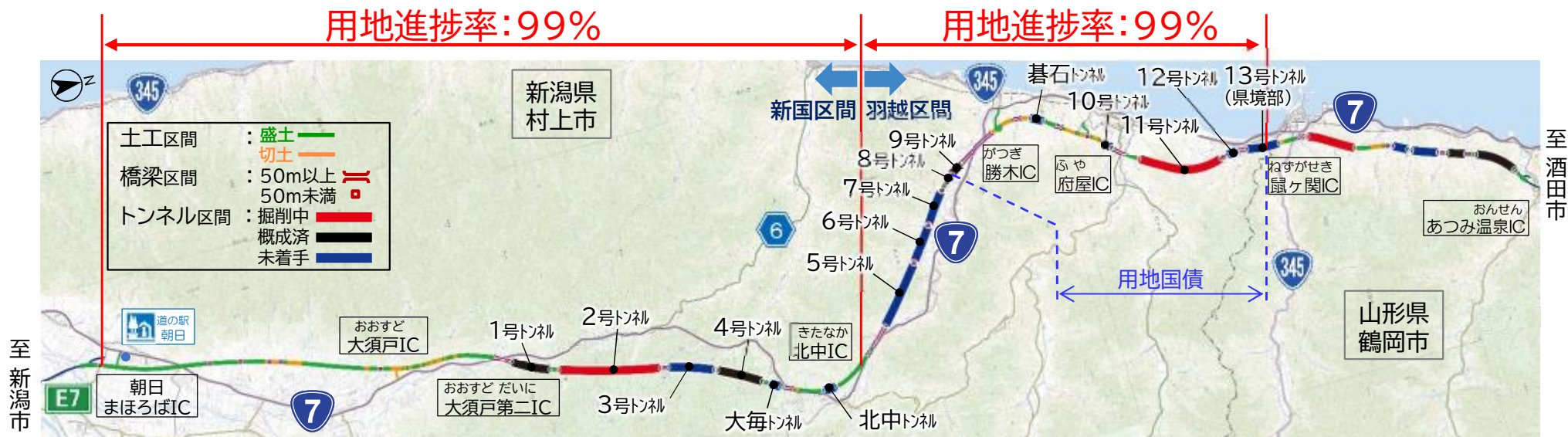


起工式 鋤入れの様子
(平成29年9月)

2. 事業の進捗

① 用地取得状況 [新潟県側]

- 平成27年度から用地取得に本格着手
- 令和7年度末現在の用地取得率は99%



用地進捗率の推移

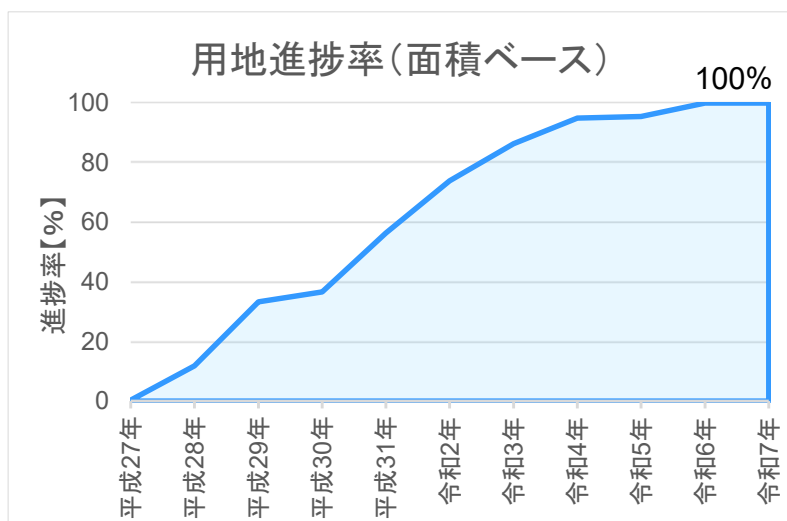
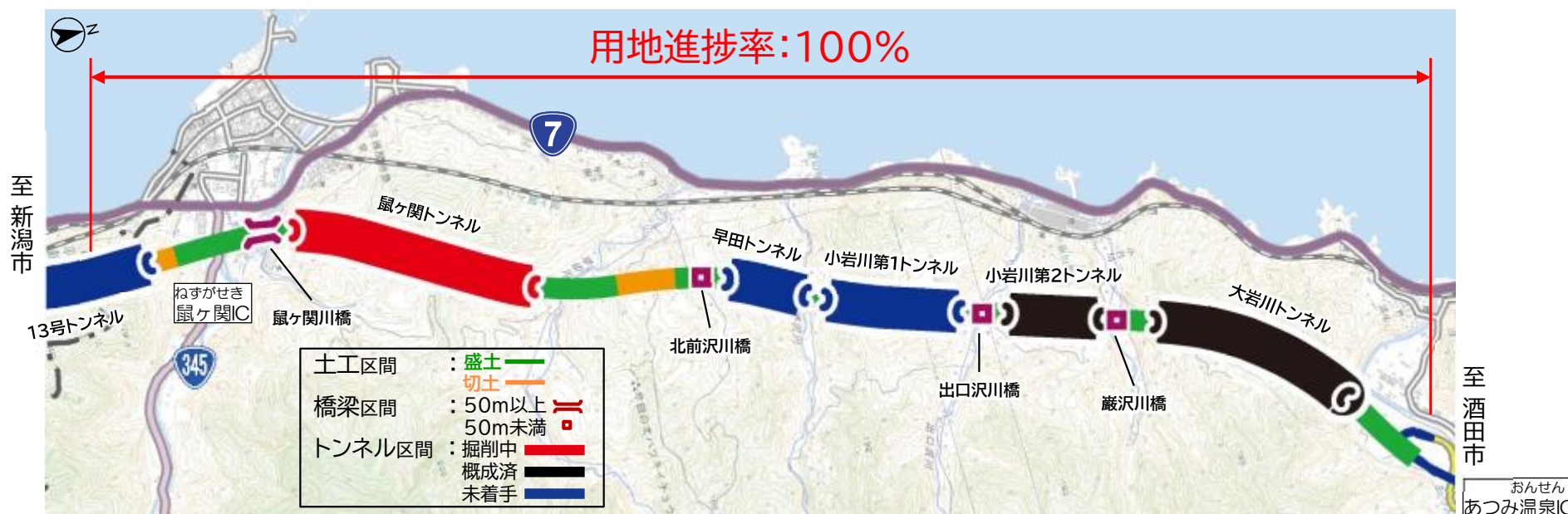


用地買収集団調印(平成27年12月)

2. 事業の進捗

① 用地取得状況 [山形県側]

- 平成27年度から用地取得に本格着手
- 令和6年度末現在の用地取得率は100%



用地進捗率の推移



調印及び図面確認会(平成31年3月)

② 埋蔵文化財調査状況 [新潟県側]

○複数時代に渡る多層多面の遺跡が確認され発掘調査が長期化



<上野遺跡(檜原地先)>

- ・本線上は令和7年度に調査完了(平成29年度～令和7年度)
- ・4層(7面)に区別して調査を実施
- ・複数層に渡り、延べ52,350m²を調査
- ・縄文時代後期前葉(約4,000年前)の大規模な集落跡だったとみられる
- ・掘立柱建物、焼人骨集積土坑などの遺構が出土



発掘調査状況



掘立柱建物跡

<竹ノ下遺跡(堀ノ内地先)>

- ・発掘調査期間:6年目(令和2年度～)
- ・古代(平安時代)・中世(室町時代)の遺跡
- ・古代は竪穴建物や鉄鍛冶、中世は掘立柱建物や土坑など多くの遺構を検出



発掘調査状況



掘立柱建物

2. 事業の進捗

● つなぎます。かわります。●
日沿道 朝日温海道路

③ 工事着手状況 [新潟県側]

国道7号 朝日温海道路 延長40.8km



1号トンネル



4号トンネル



塩野町川橋



朝日温海道路の工事進捗状況(盛土工事)

● つなぎます。かわります。●
日沿道 朝日温海道路

うえの・かわばた・さるさわ

【上野・川端・猿沢地区】

○盛土区間(約2.6km)のうち、地盤改良・盛土工事は、終点側の国道7号付近を残し、概ね完了。

○構造物では、(一)小揚猿沢線を跨ぐ橋梁の下部工が完成済みの他、本線横断ボックスは全8基のうち6基が完成



朝日温海道路の工事進捗状況(盛土工事)

● つなぎます。かわります。●
日沿道 朝日温海道路

ひばら・いたやごし・わせだ

【檜原・板屋越・早稲田地区】

○盛土区間(約2.4km)のうち、地盤改良1.5km、盛土0.2kmに着手済。終点側の長大切土(約50万m³)は令和8年度より本格着手。

○構造物は、橋梁5箇所のうち、2橋の下部工が完成済み。本線横断ボックスは全11基のうち4基が完成



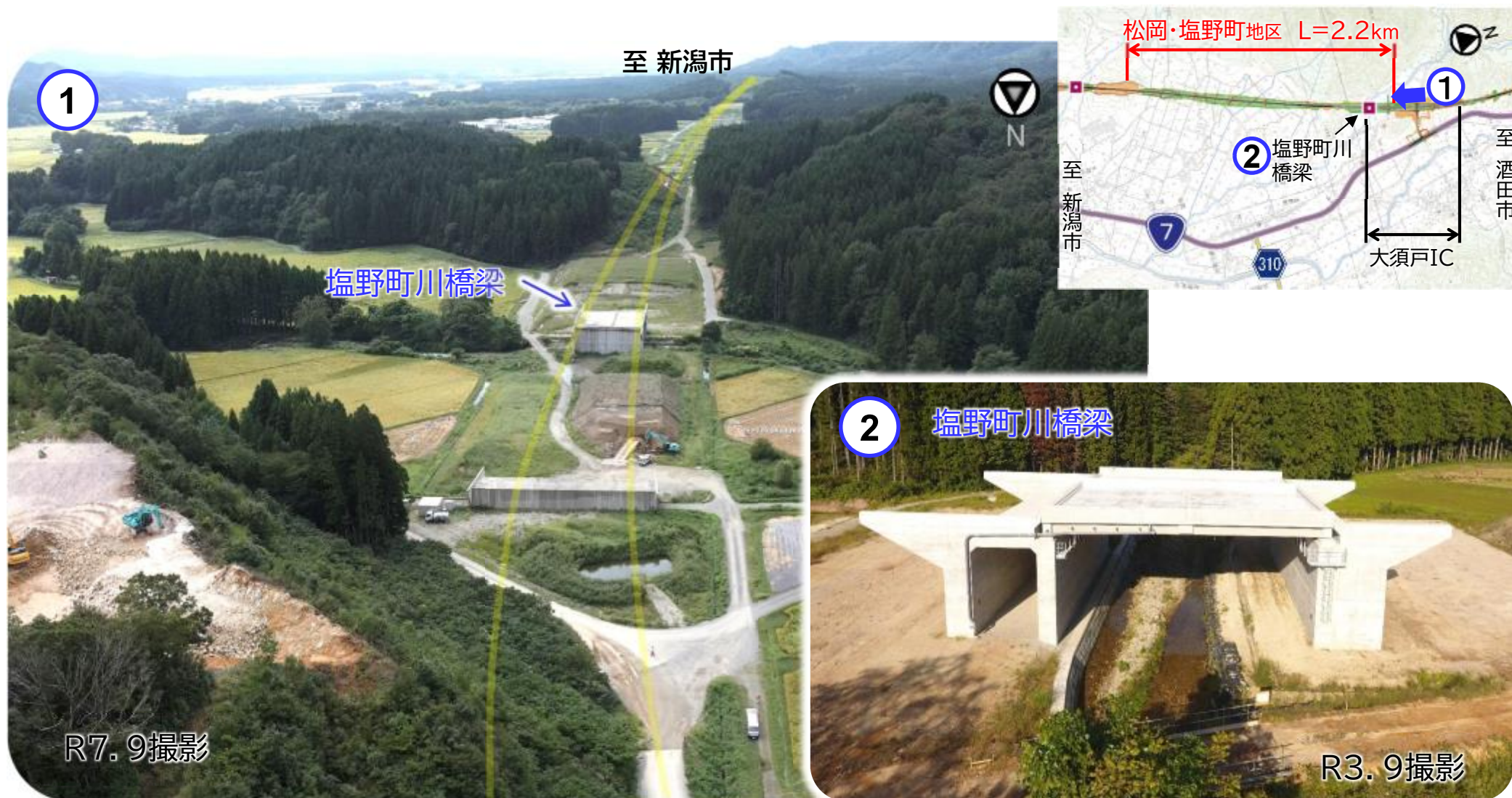
朝日温海道路の工事進捗状況(盛土工事)

● つなぎます。かわります。●
日沿道 朝日温海道路

まつおか・しおのまち

【松岡・塩野町地区】

- 盛土区間(約2.1km)は、地盤改良が概ね完成し、令和8年度より盛土に着手予定。
- 構造物では、塩野町川を跨ぐ橋梁が完成済みの他、本線横断ボックスは全7基のうち6基が完成



至 酒田市

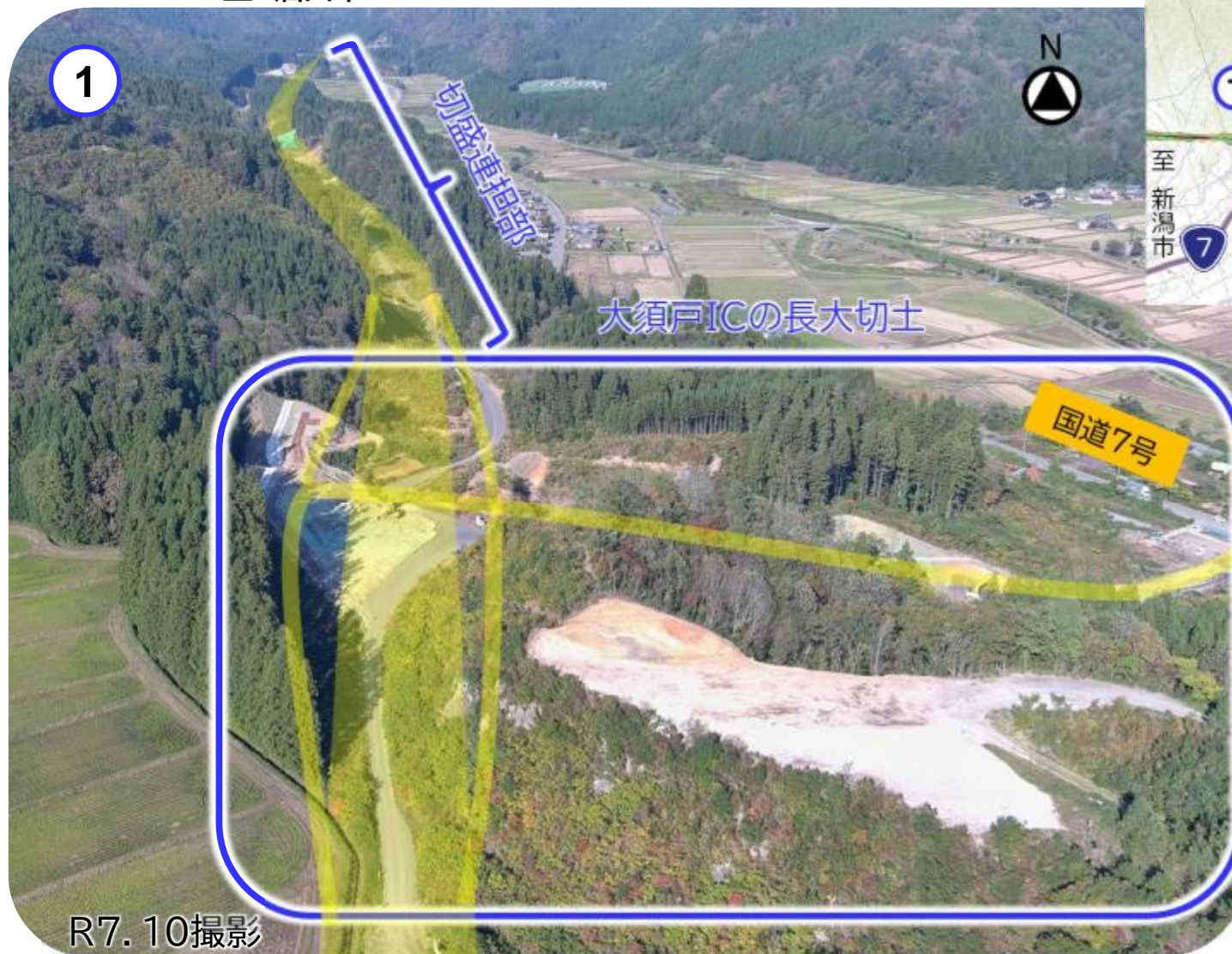
朝日温海道路の工事進捗状況(切土工事)

● つなぎます。かわります。●
日沿道 朝日温海道路

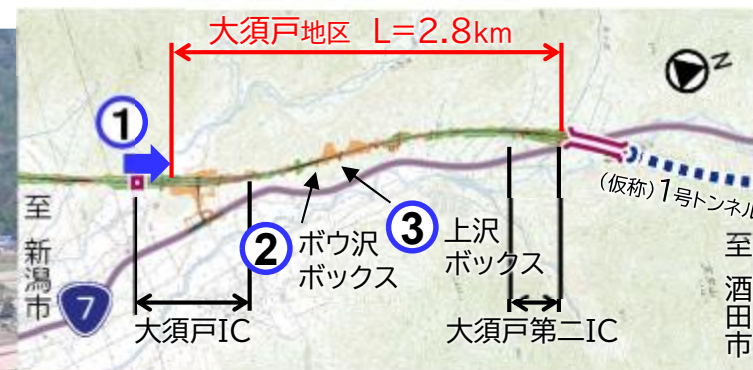
おおすど 【大須戸地区】

- 長大切土と高盛土(約1.7km)が連担する区間であり、大須戸ICの長大切土(約70万m³)や、切盛連担部のボックス工事を推進中。
- 構造物では、令和7年度に河川ボックス2基が完成し、全15基のうち6基まで完成

至 酒田市



至 新潟市



朝日温海道路の工事進捗状況(切土工事)

● つなぎます。かわります。●
日沿道 朝日温海道路

おおすど・ぶどう・おおさわ・おおごと

【大須戸・蒲萄・大沢・大毎地区】

○5つのトンネル(1号トンネル～4号トンネル、大毎地区トンネル)と3つの橋梁が連担する区間。

○1号・4号トンネルは概成し、2号トンネルを掘削中。橋梁は、起点側国道7号橋梁の下部工の一部のみ完成。

至 酒田市



至 新潟市



朝日温海道路の工事進捗状況(切土工事)

● つなぎます。かわります。●
日沿道 朝日温海道路

おおごと・きたなか

【大毎・北中地区】

- 盛土区間(約2.0km)のうち、地盤改良0.6kmに着手済。
- 構造物は、本線横断ボックス9基のうち2基が完成し、中間部のトンネル工事は未着手。
- 事業区間の中心付近に位置するため、仮置き場を整備し、県境部から起点部への発生土の受け渡し場として使用中。

至 酒田市



朝日温海道路の工事進捗状況(切土工事)

● つなぎます。かわります。●
日沿道 朝日温海道路

きたくろかわ・なかつはら・きたたなか・きたあかたに・いたやさわ・とおやさき・かみおおくら・たてしま・しもおおくら

【北黒川・中津原・北田中・北赤谷・板屋沢・遠矢崎・上大蔵・立島・下大蔵地区】

○5つのトンネル(5号トンネル～9号トンネル)と9つの橋梁が連担する区間。

○終点側の9号トンネルのみ概成している。橋梁は未着手。



至 新潟市

至 酒田市



朝日温海道路の工事進捗状況(盛土・切土工事)

● つなぎます。かわります。●
日沿道 朝日温海道路

がつぎ・ごいし・ふや

【勝木・碁石・府屋地区】

- 高盛土・長大切土・橋梁・トンネルが連担する区間。
- 勝木インターチェンジのアクセス路の盛土や、長大切土4箇所(碁石地区・府屋地区2箇所)に着手。
- 構造物は勝木IC付近のボックス5基のみ完成。

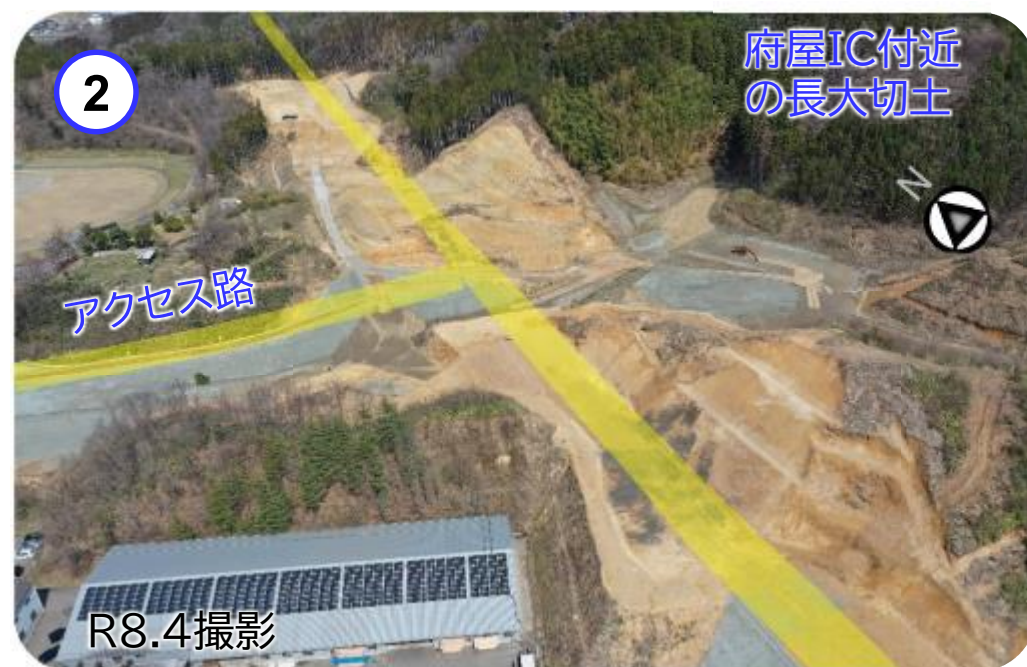


至 新潟市

至 酒田市



至 酒田市



至 新潟市 15

朝日温海道路の工事進捗状況(橋梁工事)

● つなぎます。かわります。●
日沿道 朝日温海道路

ほりのうち・ふや・なかはま

【堀ノ内・府屋・中浜地区】

○橋梁3橋(大川橋梁・中ノ沢橋梁・法妙川橋梁)のうち、中ノ沢橋梁は完成、大川橋梁・法妙川橋梁は下部工の一部が完成。
○トンネル3本(11号～13号トンネル)のうち、11号トンネルは1,889/2,201mまで掘削完了。12号・13号トンネルは未着手。



至
酒
田
市



至
新
潟
市

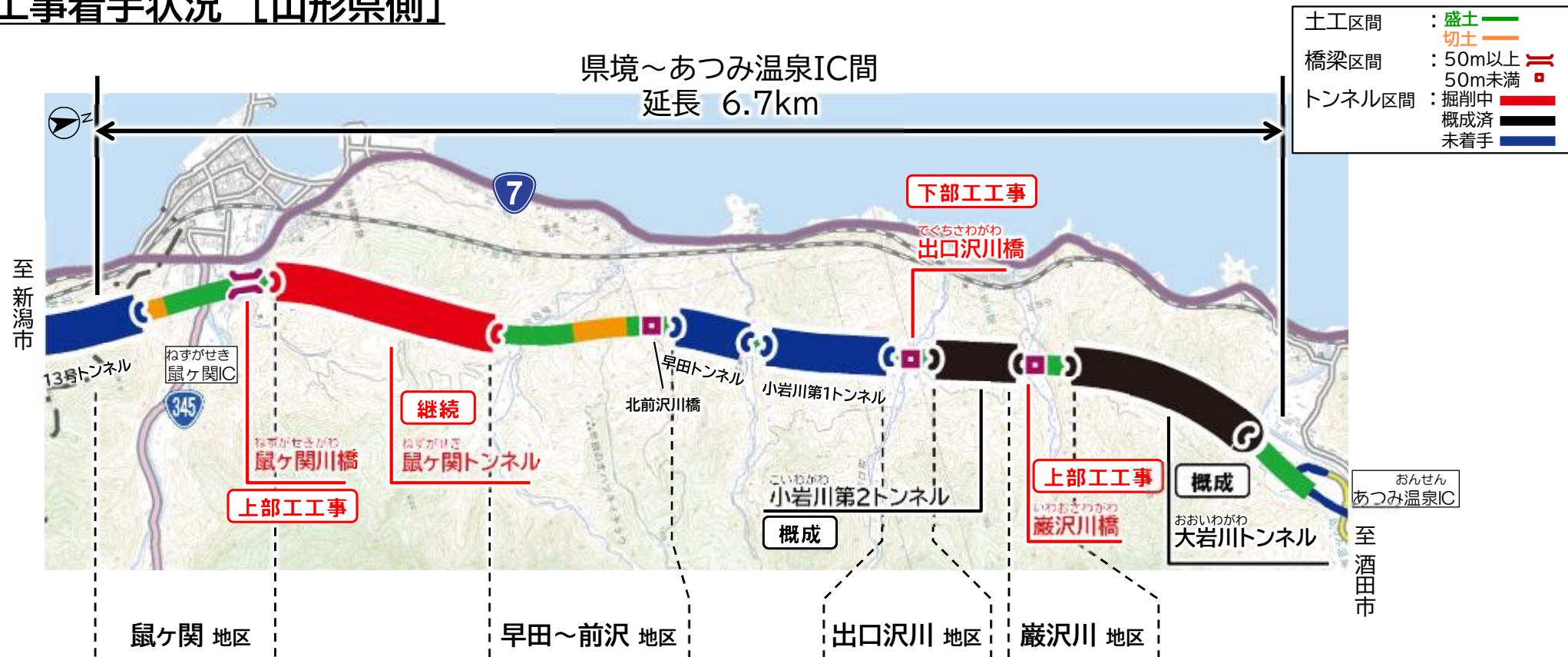
至
酒
田
市



至
酒
田
市

2. 事業の進捗

③ 工事着手状況 [山形県側]



朝日温海道路の工事進捗状況(鼠ヶ関地区)

● つなぎます。かわります。●
日沿道 朝日温海道路

ねずがせき

【鼠ヶ関地区】

- 鼠ヶ関地区のインターチェンジ函渠(国道345号、ランプ2箇所)及び鼠ヶ関川橋の下部工が完成
- 今年度はインターチェンジ接続部となる国道345号の改良及び鼠ヶ関川橋の上部工を実施



朝日温海道路の工事進捗状況(盛土・切土工事)

● つなぎます。かわります。●
日沿道 朝日温海道路

【早田～前沢地区(切土区間)】

- 2つのトンネル(鼠ヶ関トンネル～早田トンネル)間の盛土、切土を工事中
- 他地区の掘削土を運搬・盛土や管渠工事をしつつ、切土及び法面对策(グラウンドアンカー工)を実施



朝日温海道路の工事進捗状況(盛土、橋梁工事)

● つなぎます。かわります。●
日沿道 朝日温海道路

でぐちさわがわ 【出口沢川地区】

- 小岩川第2トンネルの起点側坑より掘削工事を実施し、令和7年11月に概成
- 今年度は出口沢川橋の下部工を実施



朝日温海道路の工事進捗状況(盛土、橋梁工事)

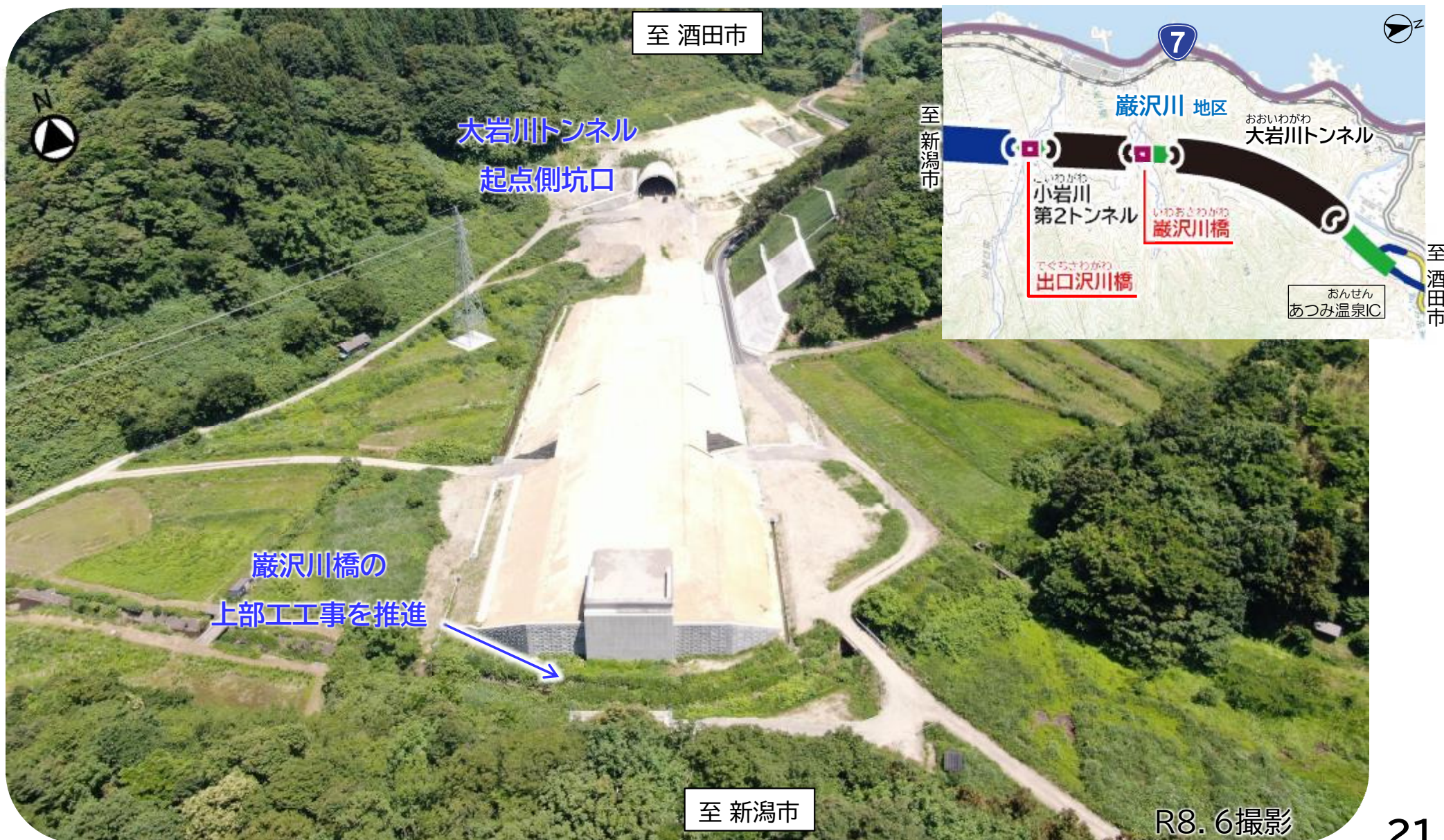
● つなぎます。かわります。●
日沿道 朝日温海道路

いわおさわがわ

【巖沢川地区】

○引き続き、盛土工(約0.3km)を推進中

○今年度は**巖沢川橋の上部工**を着手



④「環境調査」の実施状況

○工事の施工による、猛禽類をはじめとした周辺生物への影響調査を実施中(平成22年度～)



タカネマスクサの自生
(準絶滅危惧種:新潟県条例)



サシバ(絶滅危惧種)の営巣、繁殖状況

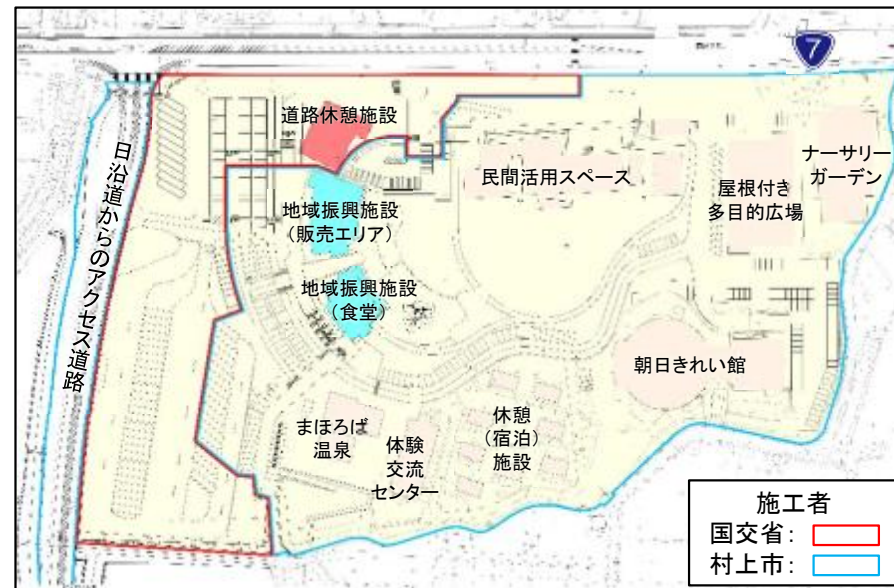
⑤「道の駅 朝日」の整備状況

- 村上市「道の駅朝日拡充基本計画(令和3年3月公表)」に基づき、地域振興施設等をリニューアル予定
- 令和5年5月9日、村上市と羽越河川国道事務所が連携して整備していくための「基本協定」を締結

<現況>



<リニューアル後>



リニューアル施設のイメージ図



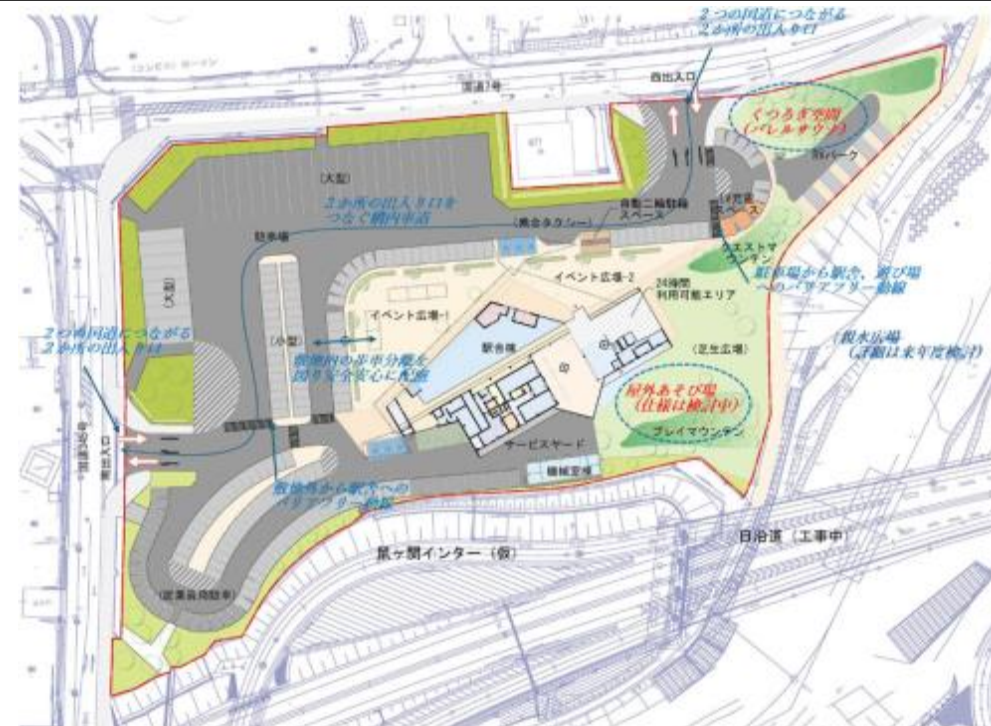
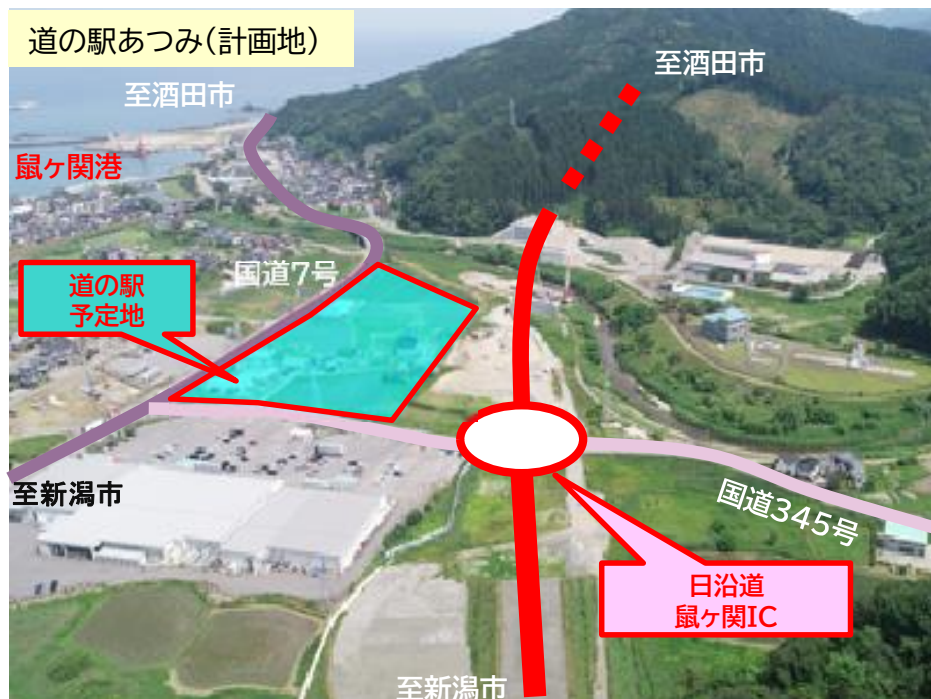
道の駅とアクセス道路(令和8年5月)



施工状況(路床盛土)

⑥「道の駅 あつみ」の整備状況

- 設計・建設・15年間の維持管理・運営を一括して発注するDBO方式で事業者を決定
- 令和6年度まで粗造成完了。令和7年度から工事着手。



【イメージパース】 全景



【イメージ】 国道7号出入り口付近から駅舎を俯瞰



【イメージ】 駅舎産直物販スペース

3. 課題とその対応

① トンネル工事による支保パターンの見直し・補助工法の追加 [新潟県側]

○5トンネルに着手、うち3トンネルは概成または貫通済

○各トンネルで当初計画に比べ脆弱な地山が確認され、支保パターン※の見直しや補助工法を実施

※支保パターン:地山等級に応じて支保部材(吹付けコンクリート、ロックボルト、鋼製支保工等)を適宜選定し、これらを組み合わせ、厚さや配置などをパターン化したもの



脆弱な地山における切羽安定対策
(2号トンネル)



脆弱な地山における切羽安定対策
(11号トンネル)



トンネル断面変状の対策実施状況
(鼠ヶ関トンネル)

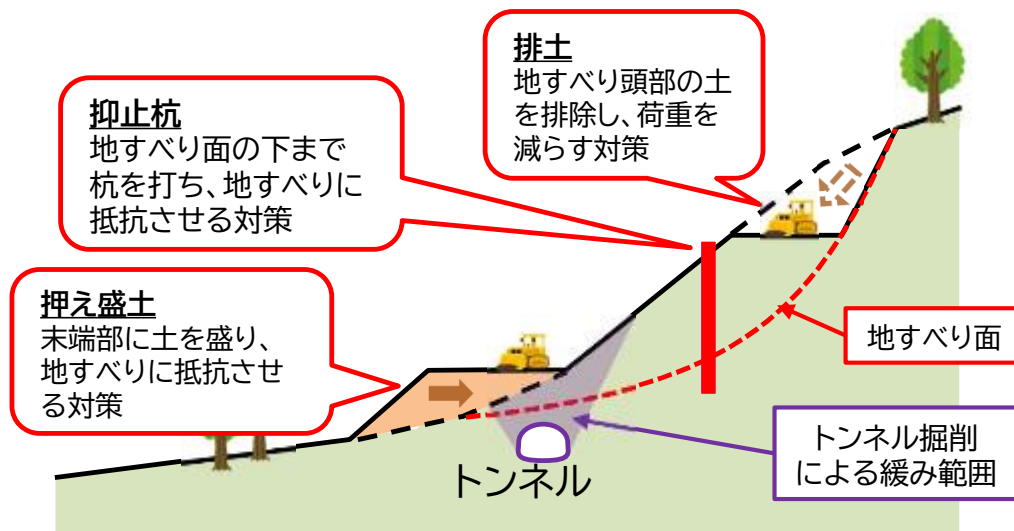
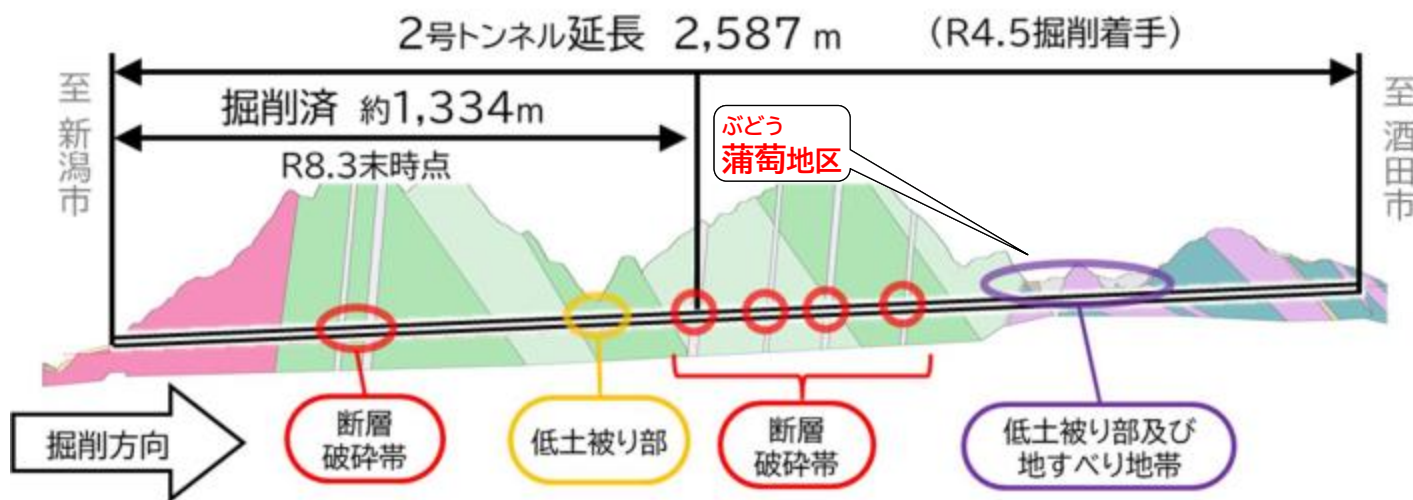


トンネル断面変状の対策実施状況
(小岩川第2トンネル)

3. 課題とその対応

② 地すべり対策の追加(蒲萄地区地すべり) [新潟県側]

- 詳細な地質調査により、地すべり面と2号トンネルの近接が判明
- 2号トンネル安全対策として、トンネル施工にあたり抑止杭・排土・押え盛土など地すべり対策を実施



地すべり対策の概要(側面図)



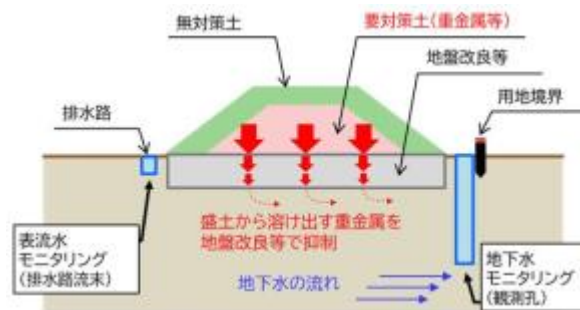
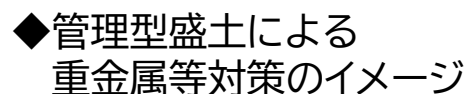
抑止杭施工箇所



地すべり発生状況(R7.9)

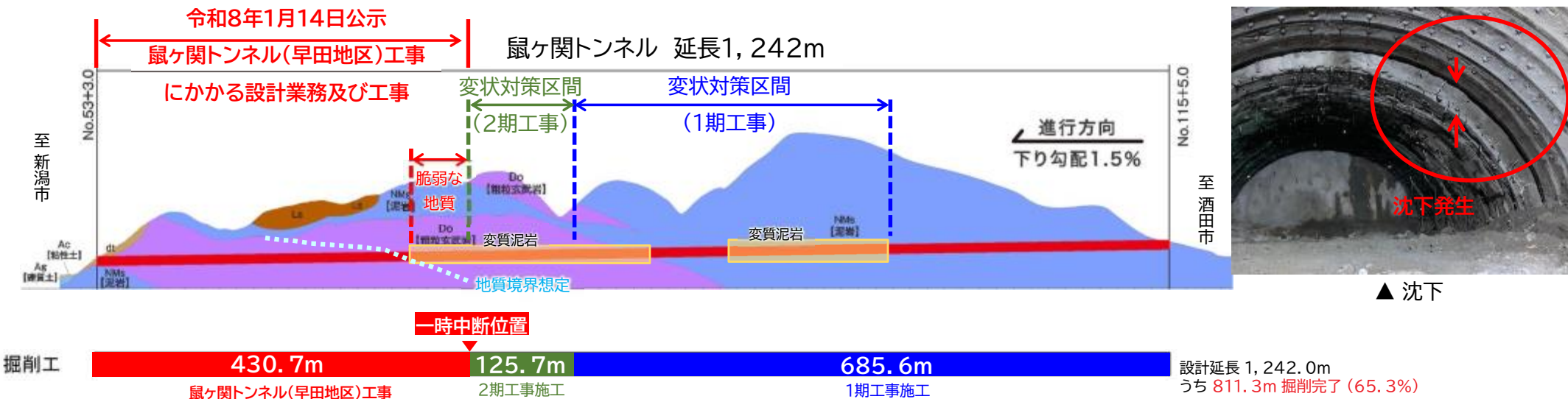
● つなぎます。かわります。 ●
日沿道 朝日温海道路

- 起点側は盛土・切土区間、大須戸第二ICから山形県側はトンネルや橋梁など構造物が多い
- 新潟県側の構造物比は約50%（トンネル・橋梁の構造物延長17km／延長34.1km）
- 朝日温海道路では、トンネルや切土で発生した建設発生土を事業区間内で盛土材として有効利用する計画
- 建設発生土に自然由来の重金属等（鉛など）が含まれるため、周辺環境への影響及び処分費用を削減する工夫として盛土内に重金属等を封じ込める対策（管理型盛土）を実施
- 要対策土はトンネル区間を中心に発生することから、全事業区間の進捗状況を踏まえ管理型盛土を施工
⇒まとまった量の要対策土が発生せず随時、土工計画の見直しが必要



④鼠ヶ関トンネルの事業推進[山形県側]

- 鼠ヶ関トンネルについて想定していた地山より脆弱であったため変状が発生し掘削を一時中断していたが、**後続工事の発注手続きを開始。**
- 工事の中断以降、今後掘削する区間の調査を行った結果、想定と異なる地質構造となっている可能性があることが判明。このまま工事を再開した場合、沈下や切羽崩落などの変状に対する対策のため**工事期間の長期化が懸念される。**
- **確実に工事を完成させるため、**地質に応じた支保構造や施工計画を綿密に計画する設計段階において、工事施工者の技術・経験を取り入れた設計が必要と判断し、**「技術提案・交渉方式(ECI)」**による発注手続きを採用。
- 設計を行った後、工事着手を予定。確実に完成されるべく進めていく。



	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
1期工事		1期工事							
2期工事				2期工事					
鼠ヶ関トンネル(早田地区)工事					1/14公告 手続き開始	3/31 技術提案書 提出期限	7/7 優先交渉権者 選定通知		

【参考】技術提案・交渉方式（ECI）「設計交渉・施工タイプ」

「発注者が最適な仕様を設定できない工事」において、公示段階での仕様の前提となる条件の確定状況から、技術提案内容に応じた地質調査や関係機関協議等を踏まえた設計が必要となる場合や、「仕様の前提となる条件の確定が困難な工事」において、**設計の品質の確保又は効率的な設計には技術提案を行った施工者による設計が必要となる場合等、設計交渉・施工タイプ**を選定する。その場合の契約形態は図のとおり。

技術提案に基づき選定された優先交渉権者と設計業務の契約を締結し、設計の過程で価格等の交渉を行い、交渉が成立した場合に施工の契約を締結する。

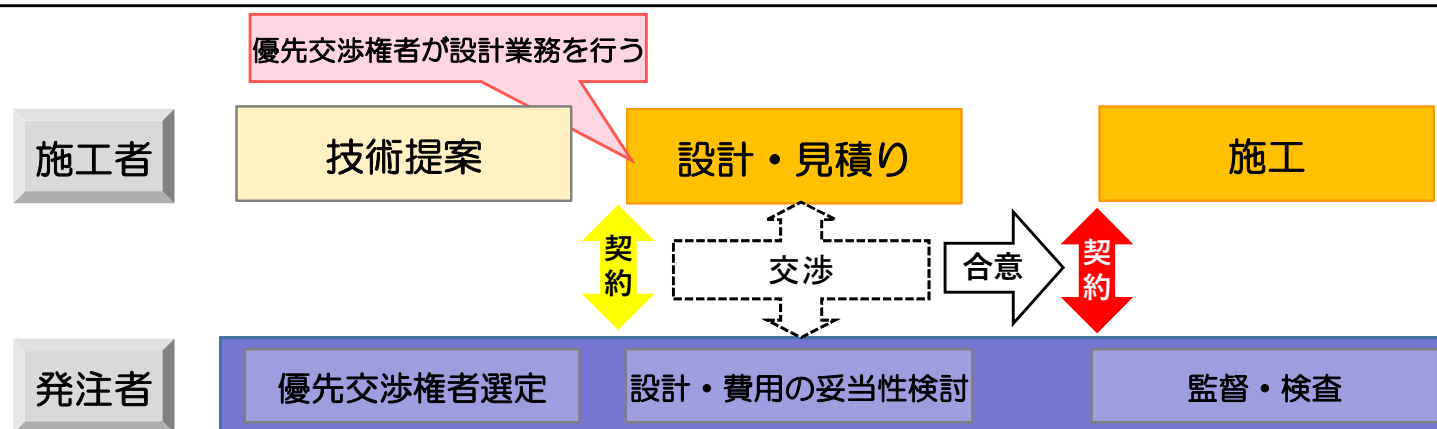


図1 設計交渉・施工タイプにおける契約形態

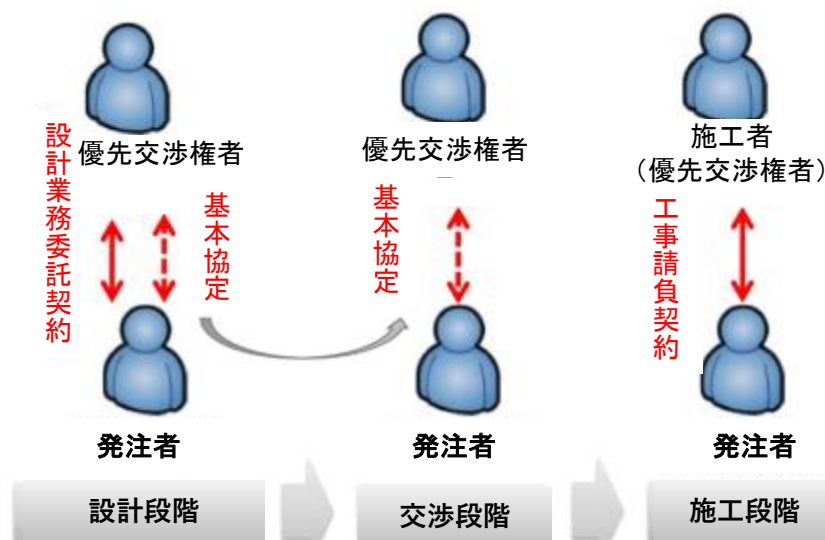


図2 各段階における契約形態

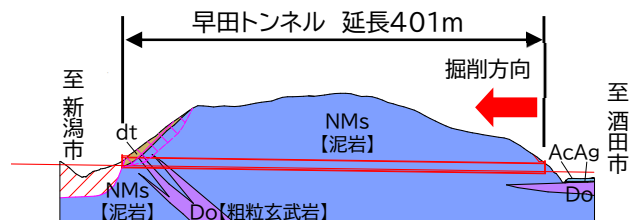
表1 契約・協定の種類と内容

契約・協定の種類	概要
設計業務委託契約	設計業務に関する優先交渉権者との契約
基本協定	工事の契約に至るまでの交渉手続きや交渉不成立時の手続きに関する優先交渉権者との協定
工事請負契約	交渉成立後の工事に関する優先交渉権者との契約

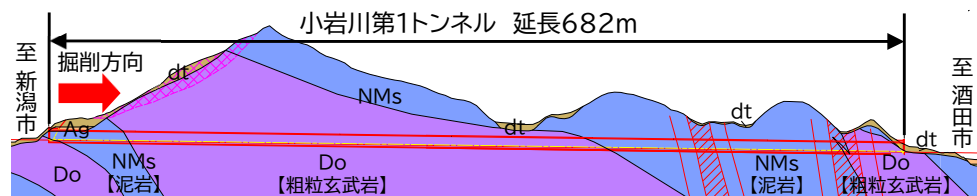
出典：国土交通省直轄工事における
技術提案・交渉方式の運用ガイドライン 令和7年2月

⑤早田トンネル、小岩川第1トンネルの進め方[山形県側]

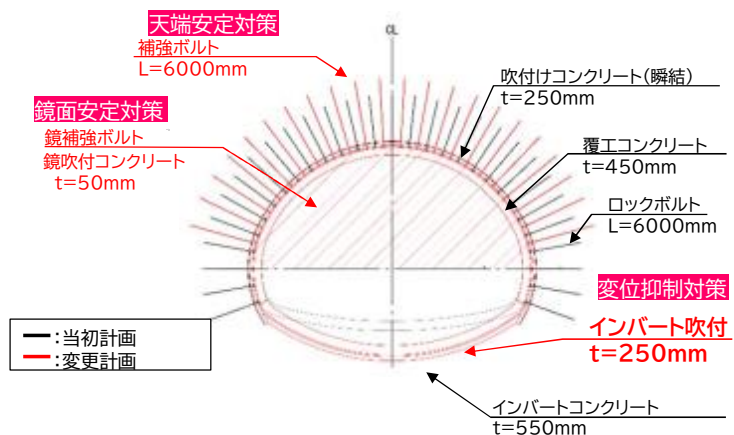
- 平成20年度の地表踏査や既往文献調査により地山等級区分を想定していたが、現地ボーリング調査調査の結果、脆弱な地山が確認された。
- 近隣トンネルの施工実績を考慮し、支保パターンと補助工法について設計の見直しを実施。
- 鼠ヶ関トンネル同様、確実に工事を完成させるため脆弱な地層の崩落対策、変状が発生した際の対策を含めた工事内容を検討中。早田トンネル工事については「**技術提案・交渉方式(ECI)**」による発注手続きを予定(R8.8公示予定)。



支保	D III	D II	D I	D III
補助工法	鏡補強ボルト・鏡吹付コンクリート			
	補強ボルト・インパート吹付			



支保	D III	D I	C II	D I	D III	D I	D III	D I	D III
補助工法	鏡補強ボルト・鏡吹付コンクリート				鏡補強ボルト・鏡吹付コンクリート				
	補強ボルト・インパート吹付				補強ボルト・インパート吹付				



補助工法のイメージ

支保パターン 凡例	←良好	脆弱→
	■: C II	■: D I ■: D II ■: D III



インパート吹付の施工例



鏡吹付コンクリート、
鏡補強ボルトの施工例

3. 課題とその対応

⑥地元住民へ見学会・説明会の実施[山形県側]

- 当該工事場所が山林の奥に位置するため、工事進捗が理解しづらいとの意見があるところ。
- 大型構造物の工事完了などの節目にて、見学会説明会やを実施。
- 貴重な時期の工事内容を見られた等の好評をいただいた他、事業を進めるうえで地元の困りごとを聞き取りしつつ、丁寧な対応に努める。

現地視察会ご案内

国土交通省東北地方整備局
酒田河川国道事務所

(～(仮称)小岩川第2トンネルがまもなく完成～)

日頃から国土交通省事業へのご協力・ご理解を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、令和2年3月から工事をしておりました日本海沿岸東北道車道 朝日温海道路のうち、(仮称)小岩川第2トンネルの工事が間もなく完了を迎えます。
着実に進捗している道路の建設の進捗状況、現場での工夫などを皆様にご理解いただきたいと考え現地視察会を企画しました。
ぜひご参加いただきますようご案内いたします。

開催日時：令和7年11月8日(土) 午前10時～11時30分 (参加費 無料)

集合場所：トンネル工事 東洋建設現場事務所 駐車場※詳細は申込書

参加申し込み：11月6日(木)17時まで

その他：現場内は、当事務所で用意する車に乗車いただけます。

ヘルメット、マスクは主催者側で用意します。

土の上を歩いていただきますので汚れても良い靴(長くつなど)をご用意ください。

(現場は土ほこり等があるため、汚れる可能性がありますので服装にご注意ください)。



《問い合わせ先》
国土交通省 東北地方整備局
酒田河川国道事務所
建設監督官
電話 [REDACTED]
トンネル工事 現場事務所
現場代理人 [REDACTED]
電話 [REDACTED]



令和7年11月

現場事務所で工事内容経緯を説明



令和8年7月

地元公民館での工事状況、予定などを説明



令和7年11月

工事中トンネル内で実施状況の説明



【地元住民の声】

工事中迂回路が砂利道。利用者が高齢かつ自転車移動で通りづらいため、何か対策をしてほしい

道の駅「朝日」 リニューアル整備事業

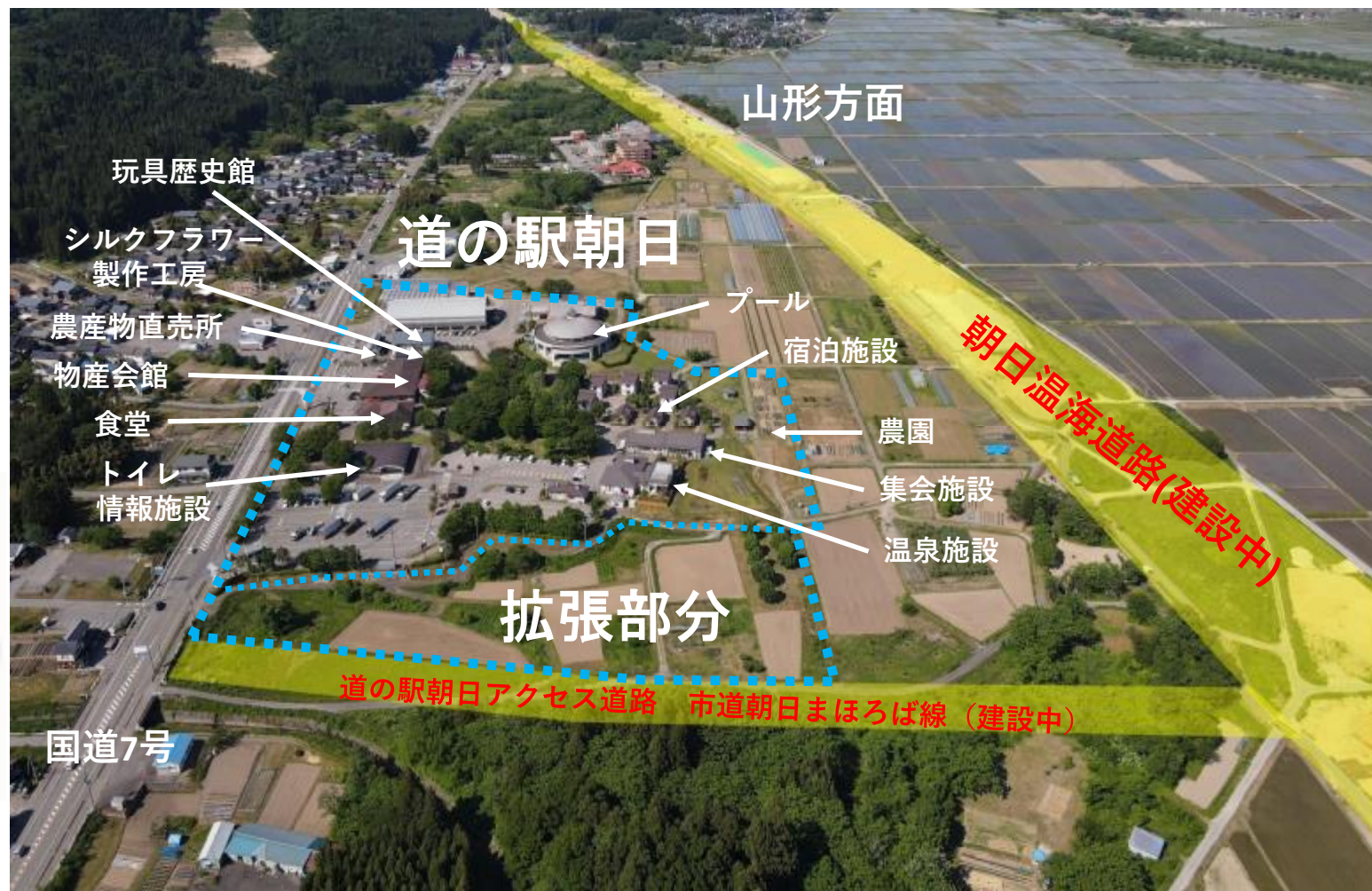
令和8年7月8日
村上市 観光課

道の駅「朝日」リニューアル整備事業



背景

- ▶平成25年 朝日温海道路
朝日まほろばIC～あつみ温泉IC 事業化
↓
- ▶道路利用者へ地域の資源や活動を積極的に発信する交流環境の拠点を整備





新潟県
村上市

道の駅「朝日」リニューアル整備事業

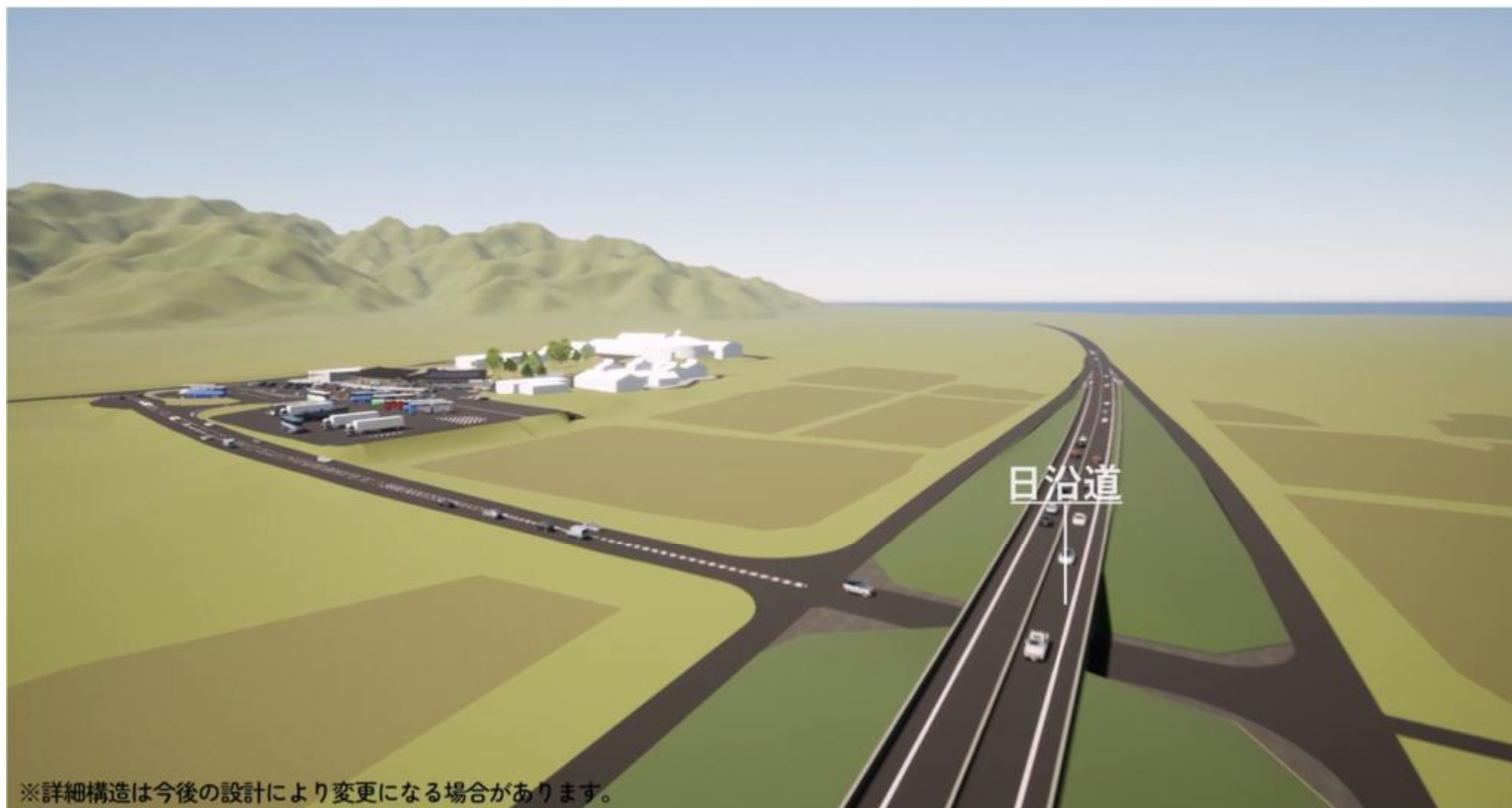


令和8年7月 撮影



新潟県
村上市

道の駅「朝日」リニューアル整備事業



※詳細構造は今後の設計により変更になる場合があります。



新潟県
村上市

道の駅「朝日」リニューアル整備事業





新潟県
村上市

道の駅「朝日」リニューアル整備事業



道の駅「朝日」リニューアルに関するイメージ動画



販売棟

※詳細構造は今後の設計により変更になる場合があります。



新潟県
村上市

道の駅「朝日」リニューアル整備事業



※詳細構造は今後の設計により変更になる場合があります。



新潟県
村上市

道の駅「朝日」リニューアル整備事業



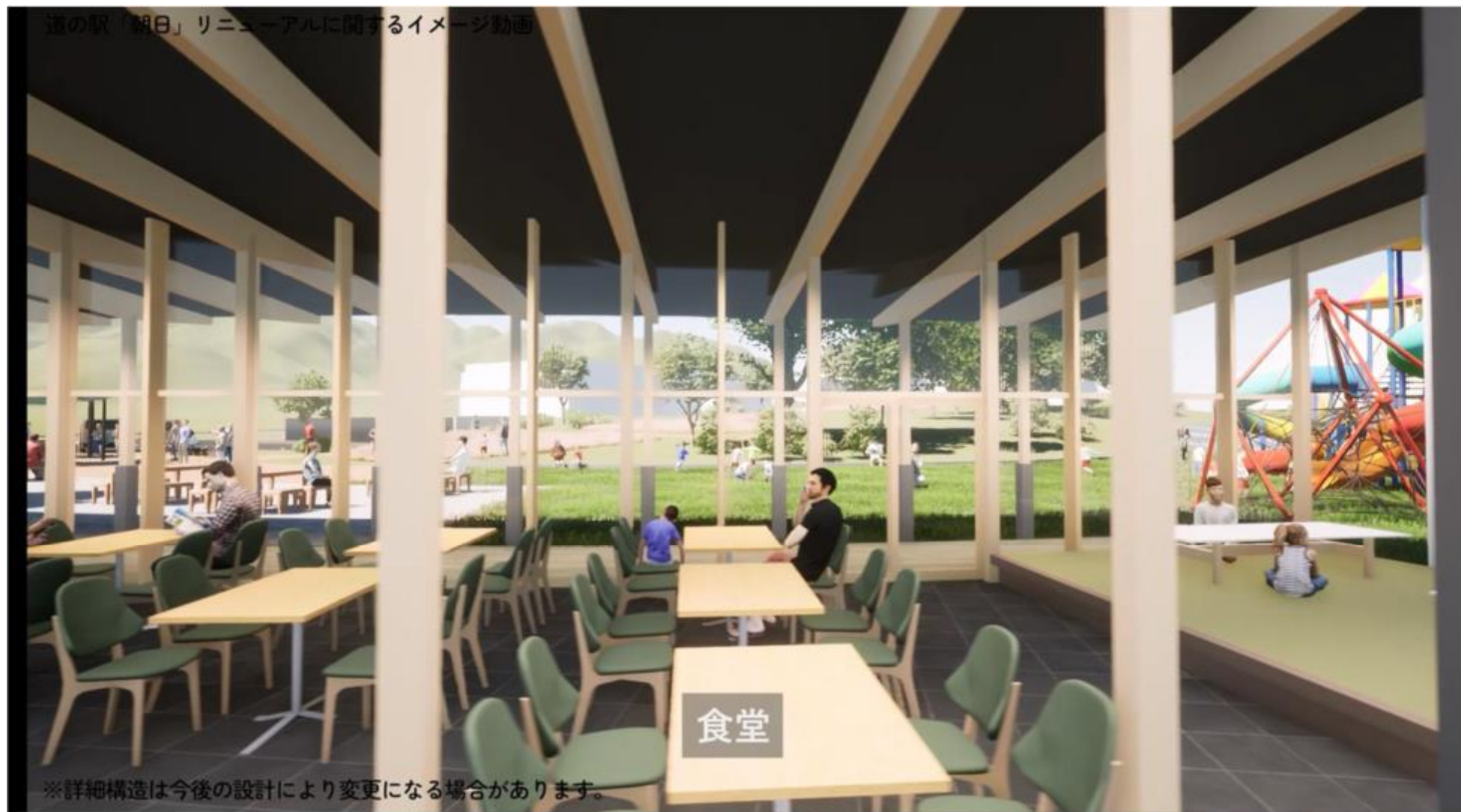
食堂棟

※詳細構造は今後の設計により変更になる場合があります。



新潟県
村上市

道の駅「朝日」リニューアル整備事業



※詳細構造は今後の設計により変更になる場合があります。



新潟県
村上市

道の駅「朝日」リニューアル整備事業



※詳細構造は今後の設計により変更になる場合があります。



新潟県
村上市

道の駅「朝日」リニューアル整備事業



あさひミライ 共創パートナーズ

Asahi mirai co-creation partners





新潟県
村上市

道の駅「朝日」リニューアル整備事業



運営の源

TeNY

TeNYの経営資源を
活用した「道の駅」の運営

番組・CM・SNSなどの媒体の力

取材・編集・演出などの人材の力

アナウンサー

情報量

映像素材

機材・設備

ERTEX

ヴァーテックスのノウハウを
活用した「住民福祉施設」運営

天然温泉、温浴施設

プール

スポーツ施設

子育て支援

カルチャー教室

施策

TeNYの
媒体活用

道の駅の魅力を紹介し
集客力の向上

TeNYの
人材活用

地場産品ストーリーを
付加し
地域の価値を最大化

地域・来訪者への期待効果

交流人口の拡大

- ・ 域内経済の活性化
- ・ 地域の成長や学びの機会の増加

地域のプロモーション拠点化

- ・ 新たな地域産品や活力の創出
- ・ 来訪者の旅先満足度向上

利用者満足度の向上

- ・ 村上市への滞在促進
- ・ 利用者間のコミュニケーションを促進



道の駅「朝日」リニューアル整備事業



●テレビCMによる恒常的な広報



●テレビ生中継によるイベント集客



●番組やアナウンサーとのコラボ企画



●TeNY人気イベントの村上開催



●市内事業者のブランド化や産業支援



他にも

- ・地元食材×オリジナル商品の開発
- ・人気飲食店監修の飲食メニューの開発
など村上ブランドの訴求に資する
商品開発に取り組んでいきます。

道の駅「朝日」リニューアル整備事業



売上高増

入込客増

R6 : 4.2億円

R6 : 42.6万人

7~8億円

80~90万人

約66.7~
90.5% UP

約87.8%~
111.3% UP

ZEB Ready

太陽光パネル
蓄電池

シルクフラワー
製作工房

玩具歴史館

屋根付き運動場

国道7号

民間活用
スペース

園地
遊具エリア

温水プール

宿泊施設

集会施設

温浴施設

農園

地中熱
ヒートポンプ



道の駅あつみ移転整備事業

担当課：都市計画課

◆道の駅あつみの愛称「うえるかぶ」に決定！

「うえるかぶ」は、県境に位置する立地を踏まえた“ようこそ＝ウェルカム”と、地域を代表する特産品“温海かぶ”を掛け合わせた名称。全国から1,250通の応募があった。



◆ロゴマークも決定！！

道の駅あつみのコンセプトから、子どもたちが楽しく遊ぶ姿を連想し、元気な子どもの手をモチーフにした。この手の形には、訪れる人にウェルカムと手招きする気持ちも込めている。
配色には、青で波を、黄緑で山を、オレンジで太陽を表し、鶴岡の自然の魅力を表現。また、オレンジと青の図形は「うえるかぶ」の頭文字である「う」の形になるように構成。さらに、黄緑と青の図形は、「温海かぶ」を連想させる形になるようデザイン。

令和9年度開業に向けた取組内容

国道7号・345号拡幅、インフラ移設、日沿道橋梁上部架設等の複数工事との調整を図りつつ、開業に向けた準備を着実に進める

①道の駅あつみ移転整備事業

- ◆工事進捗を考慮してR8秋頃を目途に開業時期を公表、インフレスライドに伴う工事変更契約
- ◆官民連携事業として、飲食・物販等の独立採算部分をSPCに貸付
- ◆誘客促進のプロモーションやイベント支援、地域振興の取組

②鼠ヶ関川親水広場整備事業

- ◆道の駅と一体的な親水空間を整備し、道の駅の魅力を高める

③市道奥田線道路改良工事 臨時駐車場整備事業

- ◆交通安全対策としての道路改良及び臨時駐車場の整備

